

2014 AUTOBACS SUPER GT Round 6 43rd International SUZUKA 1000 km

2014年8月30日(土)~8月31日(日)

予選 レポート



場所: 鈴鹿サーキット(三重県) 1周 5.807 km

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 28°C / 路温: 35°C / 観客動員数: 25,000 人

ポールポジションならず

2014年 SUPER GT シリーズは、鈴鹿サーキット(三重県)で第6戦を迎えた。真夏の日差しには及ばない、暑さの一段落した1日となった。前戦の富士での優勝から3週間、チームは再び表彰台の中央を目指し予選に臨んだ。

8月30日(土)

<公式予選 Q1/ 14:00~14:15>

ノックアウト方式の予選の為、この予選1回目(Q1)で13位以内に入らなければ次に進めない。#61 SUBARU BRZ R&D SPORT は今回も井口卓人がQ1を担当する。先頭でコースインした井口は計測2周目にアタックに入る。井口は素晴らしいアタックで2分00秒646のトップタイムを出す。ここから予選上位陣のアタックが始まる中、井口は2分00秒279のトップタイムを再度叩き出す。残り5分でコースアウト車両による赤旗で一時予選中断。7分後、予選は再開したが、チームはタイム的にQ1通過に全く問題無いとし、その時点で予選を終了した。結果、ト



www.rdsport.net

ップタイムで Q2に進む事となった。

<公式予選 Q2/ 14:47~14:59>

予選2回目(Q2)は佐々木孝太がアタックし、計測2周目、2分00秒034を出し4番手に付ける。計測3周目、他車のコースアウトにより赤旗中断となる。残り時間4分で予選は再開され、佐々木は再びコースインしアタックに入るが、タイム更新は難しいと判断し、アタックを止める。結果、4位で予選を終える。なお GT500クラスのポールポジションは#36 PETRONAS TOM'S RC F が、GT300クラスは#55 ARTA CR-Z GT が獲得した。



■本島監督 コメント



赤旗が出たのは残念ですが、CR-Zは速過ぎましたね…。明日は1000キロと長いレースです。今日のデータを基に、明日に向けてきちり作戦を立てたいと思います。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/jp/>
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/> もご覧ください

2014年8月30日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net